

仮設ポール接続金具「つなげる君!」

つなげる君使用時の建柱方法

※普通土以外の使用は想定しておりません。

①下部ホールの設置
所定の深さの穴を掘る。
下部ポールを埋設する。

②仮設ホールの建柱
接続ボルトで1カ所を仮止めする。
ポールを押し上げる。
※仮止めは締まるとがたつく場合があります。

③金物の接続
すべてのボルトを通す。
接続ボルトを本締めする。
建柱完了!
※すべてのボルトを通してから本締めをしてください。

つなげる君使用時の撤去方法

※普通土以外の使用は想定しておりません。

①上部ポールを倒す
倒したい方向のボルトを残し、他のボルトを外す。
ゆっくりポールを倒す。
※残すボルトは、ポールが動く程度に締ませる。

②下部ホールの撤去
倒した上部ポールに板等を据えさせる。
上部ポール先端を軽く押す。
※ポール・金具等が変形しないように注意しながら作業する。

③引き抜く
上部ポールを取り外す。
下部ポールを引き抜く。
撤去完了!

【つなげる君!】



特許 第6916979号 取得

!令和5年度宮城県新商品特定随意制度認定品!

製品概要

つなげる君は特許取得製品で、新技術であり新工法。
「若手社員の苦労を軽減させてあげたい。」、そんな想いから開発が始まった製品です。お持ちのポールに装着するので、初期投資も低く抑えられます。

- ・仮設ポールに使用
建設現場に電気を供給する為の金属製の電柱に使用する金具で、建柱撤去の際の安全性向上と労力削減、技術継承の簡易化が可能。
- ・仮設ポールを二分割し使用
お持ちの仮設ポールを分割し、金具を取り付けて使用します。
- ・重労働からの解放
仮設ポール建柱撤去は重労働ですが、つなげる君を使用するだけで、約44%の労力軽減になります。
- ・安全性の向上
従来施工では仮設ポールを持ち上げた際によろけるなど、ヒヤリハットが発生し危険でしたが、本製品は下部ポールを先に埋設しボルト接続されている為、安全に施工が可能です。
- ・作業員の経験や技術に左右されない
長尺重量物のため従来施工の場合、経験や技術が必要ですが、作業の標準化が可能になり誰でも施工する事が出来ます。

製品のセールスポイント

- ・新技術であり新工法
特許取得製品で他社にない唯一無二の付加価値を提供できます。
- ・持ち上げるのではなく押し上げる事で、労力削減が可能
上部ポールを垂直に持ち上げるのではなく、押し上げる事で、従来施工の約44%の労力削減が可能になります。(当社計算により算出)
- ・建柱、撤去時に安全に施工可能
下部ポールを埋設し、ボルトで固定している為、よろけたりフラつきにくく安全に施工できます。撤去の際、上部ポールを倒し、木材等を挟む事で、梃子の原理で下部ポールが地面から持ち上がり、簡単に引き抜くことができます。
- ・作業の標準化で誰でも簡単に施工可能
各工程に分ける事で、経験の浅い新入社員や外国人労働者でも施工でき、施工上のヒヤリハットの低減も見込めます。
- ・初期投資を軽減
広く流通したポールに適合するように設計しており、お持ちのポールに取付ける事で、初期投資を抑えられます。

会社名 有限会社三立電気

代表者 代表取締役 佐々木 恒明

連絡先 〒989-6311 宮城県大崎市三本木坂本字青山31-52
TEL 0229-25-8164 FAX 0229-52-2805 (エイミー事業部)
E-mail Eimy-D@outlook.com URL <https://www.sanritsudenki.com>



みやぎ
優れMONO